

| | | | |
|----|----|----|------|
| 教科 | 美術 | 学年 | 第2学年 |
|----|----|----|------|

| 単元名 | 時数 | 単元の到達目標(小単元のねらい) | 単元のまとまりの評価規準 | | |
|---------------|----|--|--|---|---|
| | | | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 和菓子のデザイン | 10 | 日本の美意識を生かした構成や装飾を考え、目的や条件などを基に材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にデザインする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・表したい対象のイメージをもちながら意図に応じて粘土や絵の具などの特性を生かし、形成や着彩の順序などを考え創意工夫して表現している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自然の造形などを基に想像力を働かせ、単純化や省略、強調、表現技法の組み合わせなどを考え、想像的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の美術の変遷や伝統、立体表現に関心をもち、主体的に表現の工夫をしている。 ・造形的なよさや美しさ、対象物のイメージ、主題と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。 |
| さまざまな表現方法 | 1 | 形や色彩、構図などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、歴史に残る作品について理解や見方を深める。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさ、対象物のイメージ、作者の心情や意図と工夫、主題と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・受けつがれてきた文化遺産や美術作品に関心をもち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。 |
| イメージが伝わるパッケージ | 4 | 使用する者の気持ちや機能、装飾や配色、造形的な美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練ることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・紙や絵の具などの特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫することができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・中身のイメージを多くの人に伝えるために、形や色彩などの効果を生かしてわかりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 ・伝えることと形や色彩などとの調和のとれた洗練された美しさ、作り手の意図などを感じ取り、自分の価値意識をもって味わっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージのデザインに関心をもち、主体的に創造的な工夫をして表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。 |

令和4年度 評価規準

江戸川区立篠崎中学校

| | | | | | |
|---------------|---|--|---|--|---|
| 配色の効果 | 1 | 目的に合わせ、美的感覚を働かせて形や色彩、図柄、材料、光などの組合せを簡潔にしたり総合化したりするなどして構成などを考える。 | | ・造形的なよさや美しさ, 作者の心情や意図と工夫を味わっている。 | ・美的感覚を働かせ形や色などの組合せに工夫したり、単純化や省略、強調などに工夫した美術作品に関心をもち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。 |
| 近現代の美術 | 1 | 美術作品などに取り入れられている自然のよさや、自然や身近な環境の中にみられる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から、生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解する。 | | 自然や作品の造形的なよさや美しさ, 作者の心情や生活を美しく豊かにしようという意図と工夫を味わっている。 | 自然との共生をする中で受けつがれてきた文化遺産や美術作品に関心をもち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。 |
| 江戸川の小松菜をPR | 8 | 江戸川の特産品小松菜の魅力が多くの人に伝わるように、装飾や配色などを考え、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にパッケージをデザインする。 | ・紙や絵の具などの特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、形成や着彩の順序などを総合的に考えながら、創造的に表現している。 | ・中身のイメージを多くの人に伝えるために、形や色彩などの効果を生かしてわかりやすさや美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 ・伝えることと形や色彩などとの調和のとれた洗練された美しさ、つくり手の意図などを感じ取り、自分の価値意識をもって味わっている。 | ・パッケージのデザインに関心をもち、主体的に創造的な工夫をして表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。 |
| 日本の美意識 一版多色木版 | 8 | 感じ取ったことや考えたこと、イメージなどから主題を生み出し、構図や色彩、木版表現などを工夫して心豊かに表現する。 | ・木版、絵の具、黒紙などの材料や用具の特性を生かし、意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、制作の順序などを総合的に考えながら、創造的に表現している。 | ・夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し単純化や強調、構図や木版の効果など考え、構成を工夫し、表現の構想を練っている。 ・感じ取ったことや木版の効果などを基にした主題と創造的な表現の工夫などを感じ取り、自分の価値意識をもって味わっている。 | ・木版の特性を生かした表現に関心をもち、主体的に創造的な工夫をして表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。 |

令和4年度 評価規準

| | | | | | |
|-------|---|--|--|---|---|
| 日本美術史 | 1 | 仏像の表現の特徴や細部と全体から受ける印象などから、込められた願いや創造的な表現の工夫などを感じ取り、継承されてきた仏像に対する理解や見方を深める。 | | ・仏像等の造形的なよさや美しさ、表現の特徴、作者の願いなどを味わい、美術文化を継承し創造していくことへの意義を感じている。 | ・仏像等の造形的なよさや美しさ、作者の願いなどに関心を持ち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。 |
|-------|---|--|--|---|---|